

平成21年度戦略的基盤技術高度化支援事業の採択について

このたび、経済産業省中小企業庁が実施する標記事業に、印南町、御坊市に製造拠点のある恵和株式会社（本社：大阪市）の研究開発事業が採択されました。

戦略的基盤技術高度化支援事業は、平成18年6月施行された「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に基づく支援策の一環として、同法により「研究開発等計画」の認定を受け、ものづくり基盤技術の高度化に資する革新的かつハイリスクな研究開発を支援するものです。

※ものづくり基盤技術とは、経済産業大臣が指定する鋳造、鍛造、切削、めっき等の我が国の強みとされる20分野の特定技術をいいます。

恵和株式会社 研究開発計画の内容

テーマ：薄膜系太陽電池モジュールの長寿命化を可能とする高水蒸気バリア性・高耐久性バックシート用素材及びバックシート多層成形技術の開発

ガラスや従来の金属箔積層シート、無機蒸着PETシートに代わる太陽電池用バックシートとして、軽量化、薄膜化及びフレキシブル化が可能で、高水蒸気バリア性かつ高耐久性を有するバックシートを開発する。更に高水蒸気バリア性及び耐久性を高めるために、開発した素材シートへの多層積層フィルム化技術を開発し、薄膜系太陽電池モジュール用バックシートを製造する。

管理法人：恵和株式会社

参画機関：恵和株式会社、和歌山県工業技術センター等

事業期間：平成21年度～23年度（3か年）

支援内容：「戦略的基盤技術高度化支援事業」

⇒研究開発に関する委託料（全額国庫）、支援期間 3年間

掲載日付：2009年08月04日